

ばらとヨーグルトと世界遺産を有する東欧の国



神様がくれた国・ブルガリア

HIROSHIMA BULGARIA ASSOCIATION



「ダミヤノフ市長を囲むタベ」(写真の左端が同市長)



「ひろしま・ブルガリア協会」が誕生して3か月余り。この間に、広島市中区で、ばらの町・カザンラックの「ダミヤノフ市長を囲むタベ」や「ブルガリア・ソフィア大学の医学生歓迎会」を行い、友好の橋を太くすることができました。(いずれも急だったために参加者は限られました。詳細は次号)

平和会議
参加者の
カザンラックの友と交流
「ダミヤノフ市長を囲むタベ」を開く
広島との共通項は「平和」と「核兵器廃絶」



ブルガリアの位置(上)、国旗(左)と世界遺産・リラの僧院(下)

ブルガリア探訪 ① アジアとヨーロッパの接点国で9か所の世界遺産

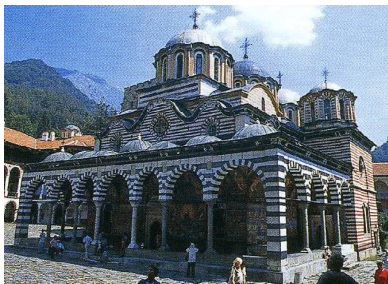
バルカン半島に位置する東欧の国・ブルガリア共和国は、東に黒海、西にセルビアモンテネグロとマケドニア、北にドナウ川を挟んでルーマニア、南にギリシャとトルコを有しています。アジア系遊牧民族・ブルガール人が移住、先住民のスラブ民族と融合し、第1次ブルガリア帝国を建国しました。

その後、オスマン・トルコの占領下で約500年間、引き続き約45年間のロシア・ソ連圏への併合と共産党独裁体制などを経て、1898年から民主主義国家に移行。現在、国を挙げて新しい国づくりが進められています。

この間、アジアと西欧の結節点として、異文化の交流、異民族との友好などが進み、ブルガリアの伝統が受け継がれる中、多彩な建築物などが残されています。自然遺産を含め9か所の世界遺産を有しています。

これまで日本と戦ったことが1度もなく親日的。日本語や日本文化に対する関心が高い。

国名:ブルガリア共和国
広さ:約111平方km(日本の約3分の1)
人口:800万人弱
首都:ソフィア(約100万人)
カザンラック(約8万人)



民族:ブルガリア人80%、トルコ系9.7%、ロマ(ジプシー)3.4%、言語:ブルガリア語、宗教:ブルガリア正教85%、イスラム13%、国祭日:3月3日(トルコからの解放記念日)、文化の日:5月24日(キリル文字考案記念日)、議会:1院制(240人)

を中心に、平和都市会議や平和記念式典などに参加するため来広されました。

ラック市で、平和都市会議を開催しました。写真

被爆写真展をブルガリアで

「ばらの町」カザンラック市のステファン・ダミヤノフ市長と通訳のマリヤ・トヴァ女史は、核時代60周年の8・6

島市民と連帯して、核兵器廃絶に向けて張りつめた決意を



ダミヤノフ市長

トヴァ女史

「平和」を願う灯ろうに捧ぐ

協会が広島市との仲介を取ってほしい。平和資料館に、市長が貸し出しを打診。1セット30枚のパネルやCDの貸し出しと贈呈ができた。現在、送り方を検討しています。

市長は「平和は私たちが守るべき大切な価値観です。核兵器廃絶を強く求め、平和を築いていきたいと思います。」と語り、灯ろうを手に取り、静かに捧ぐ姿が印象的だった。





広島とブルガリアの



「ひろしま・ブルガリア協会」の設立と
め各界の方々から、ご祝辞をいただ

機関紙の発刊に対し、協会顧問をはじめ
ましたので順次、ご紹介します。



福本 潤一 氏
参議院議員

戦後60周年に
島に貴協会が設立
された意義は深い

駐日ブルガリア大使館からブラゴヴェ
スト・センドフ大使を迎えての「ひろし
ま・ブルガリア協会」の設立、誠に
おめでとうございます。

戦後60周年の年に、平和都市・広島
において貴協会が設立されたことは、非
常に意義が深いものと感じております。
今後、広島とブルガリアの平和、文化、
さらには教育、経済の交流がますます推
進されることを願っております。

私も広島市出身の国会議員として平
和・文化事業の推進に、さらに尽力し
てまいりたいと、決意を新たにしてお
ります。

貴協会の今後のご活躍とご発展を心
よりご期待申し上げます。

「架け橋」を築くひろしま

琴欧州の故郷との
文化、経済などの
市民的交流推進を



藤田 雄山 氏
広島県知事

豊かな自然に恵まれ、「神様がくれた
国」と呼ばれるブルガリアは、ヨーグル
トやワイン、大相撲の琴欧州の活躍で親
しまれています。

また、多くの文化遺産を有し、安定し
た経済成長を維持しておられることか
ら、今後さまざまな分野で、広島との交
流が期待されています。

各界の皆様により設立されました「ひ
ろしま・ブルガリア協会」には、県民の
ブルガリアへの理解促進や文化・経済な
ど幅広い分野の交流推進に、ご活躍いた
だきますようお願い申し上げますととも
に、今後のご発展を心からお祈りいた
します。

「ひろしま・ブルガリア協会」設立と機関紙発刊に期待の声②

「ブルガリア訪問団」募集

来年6月に右記の要領で「ばら祭り」
に第1回・訪問団を派遣することにして
います。楽しいブルガリアの思い出を
綴りたいと思います。

現在、参加予定者を募っていますの
で、希望される方は事務局までご連絡
ください。お待ちしております。



来年6月の「ばら祭り」期間に

期間＝6月2日～9日(約1週間)

ばら祭りの期間

訪問地＝ソフィア、カザンラックなど

費用＝約20万円(予定で変更あり)

参加枠＝15人～20人前後

事前研修＝出発前にブルガリアの基礎研
修をして、濃密な訪問にする計
画です。



お薬から訪問介護、デイサービスまでお任せを



楽しい旅プランを立てたい友は「たび館」に集合

(有)ヤマオコーポレーション 広島市南区翠 082-250-980

ひろでん中国新聞旅 広島市中区八丁堀 082-251-1000

する参ルフぼ印いでいを兵ダ参うフ全ら敗身▼りれ主介し同だと見どルたやアリ号
てよ加ガエつ象も。2器ミ加でイ国、での大てた人した国い活たをガ。アのがに
いう「リスたのと被ぜ度にヤしす」的国準琴相、方やてばにた動後入りそド情きつ
まににアテ広で語爆ひとよノた▼バに民優欧撲おな友いか2方資にれアこバ報れいでをニ本岸川し
す協つ・イ島しつ写カ出るフカ「」の勝州で礼ど人たり年、金「ま探でイをいてき登ユ番花土く朝
(一) 会いばバのたて真ざし悲市ザ8「ブ関し関ブ申に、だの間海を頑た「一回がな「しすス。咲でりす
爽げはのへラ話をラはながラ6てガがこ1ガ上紙人た青在協せつ▼やかあどブカたるもわき真、つ
て実女のワ題こ開ツな被、ツ「いり高と3りげ面を方年し力てて本写らりのルラ▼こ第が誇紅野か
努現王「」にときくら害「クにるアまか勝アまを誘、を帰隊いね紙真「ま激ガ」創と2協るの原り
力すのブ・のがた市な者核の初よ・り 2出す借わご紹介国でた「をなブし励り刷刊が号会秋彼や涼

編集後記

「協会」役員

会 長：海生 直人：広島修道大学教授
副代表理事：藤田 洋三：日本プレス総務部長

代表理事：佐々木 典明・(株)中国放送顧問
常任理事・事務局長：いまむら こうHIES代表